

IDEXX インビュー Dx 細胞検査器

+ + + + + +




IDEXX

IDEXX インビュー Dx (動物用一般医療機器 | 血液像自動分析装置)
所有権について

本書に記載された情報は予告なしに変更される場合があります。各例で使用している企業、名称、およびデータは特に明記しない限り架空のものとし、いかなる形態または手段(電子的、機械的、またはその他の手法)、目的であっても、本書のいかなる部分もアイデックス ラボラトリーズの明確な書面による事前の許諾なしに転載または送信することを禁じます。アイデックス ラボラトリーズは、本書又は本書の内容に関する特許または特許出願中のもの、商標、著作権などの知的所有権または工業所有権を有することがあります。アイデックス ラボラトリーズ株式会社の書面による使用許諾契約が明確に規定されている場合を除き、本書を提供することによってこれらの所有権の使用を許諾するものではありません。

© 2025 IDEXX Laboratories, Inc. 無断複写・転載を禁じます。・06-0040625-00

*IDEXX inVue Dx, IDEXX SmartService, IDEXX VetLab, ProCyte One, and ProCyte Dx are trademarks or registered trademarks of IDEXX Laboratories, Inc. in the United States and/or other countries. All other product and company names and logos are trademarks of their respective holders.

 IDEXX Laboratories, Inc.
One IDEXX Drive
Westbrook, Maine 04092 USA

 IDEXX B.V.
Scorpius 60, Building F
2132 LR Hoofddorp
The Netherlands
idexx.eu

内容

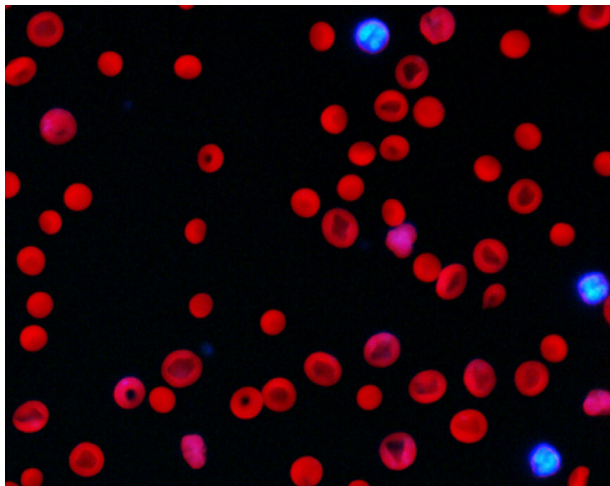
IDEXX インビュー Dx細胞検査器について	4
検体の検査.....	8
検査器のメンテナンス.....	12
トラブルシューティング.....	14
付録A:検査器のセットアップ.....	16
付録B:技術的・安全性情報.....	18

IDEXX インビュー Dx細胞検査器について

用途

IDEXX インビュー Dx細胞検査器は、スライドを使用することなく、わずか10分で犬および猫の病理医レベルの細胞検査と血液形態検査を院内で行うことができます。

検査器は、検査結果情報を得るために人工知能(AI)を採用しています。AIへの指導は、IDEXXのデータサイエンティストチームと有資格の臨床病理医が行っています。AIは、IDEXX インビュー Dx検査器で実施した患者検体検査で得た画像データに基づいて教育した機械学習モデルによって構成されています。アルゴリズムは、細胞を天然状態で検査し、参照する検査センターレベルの精度で、客観的かつ定量的に再現性のある検査結果を提示します。



検査器のメリット

- + スライド不要、簡単な操作のワークフローで、看護師・技師の時間を要しません。検体を準備し、試薬を添加して、検査器に差し込むと、10分で検査結果を読み取ります。
- + 誤った解釈につながるアーチファクトを生じる可能性がある手動によるスライド準備をなくすことで精度を高めます。
- + 患者の来院中に検査結果を得ることにより、素早い確定診断をサポートします。
- + 院内の血球計算装置(IDEXX プロサイト One/動物用一般医療機器/血球計数装置またはIDEXX プロサイト Dx/動物用一般医療機器/血球計数装置など)で得たCBC検査結果を、形態検査によってフォローアップします。

検査器の仕組み

IDEXX インビュー Dx細胞検査器は、高速カメラを使用して、検体から細胞の内部、周囲の写真を何百枚も撮影します。蛍光の多波長でや他の明るい光で検体を照らし、各細胞固有の要素を捉えます。

IDEXXの病理医によって訓練されたアルゴリズムが画像を解析および解釈します。客観的かつ定量的に再現性のある耳細胞診と血液形態検体の病理検査結果を10分で得ることができます。

検査器は、IDEXX ベットラボ専用ルーター/スイッチを使用して、IDEXXベットラボ (IDEXX VetLab*) ステーションに接続します。IDEXX ベットラボステーションで、患者の選択、検体測定を開始、検査結果の読み取り、レポートの作成を行うことができます。IDEXX ベットラボステーションが顧客情報管理システムと統合されている場合は、検査器の検査結果は患者の記録へ自動的に戻り、すべての変更が保存されます。

各部の名称

検査器の前面と側面

検査器前面には、検体を検査するために差し込むカートリッジスロット、ステータスランプ、測定開始ボタンがあります。

検査器側面には、内部のクリーニングの際に前カバーを外せるようにくぼんだ切り込みがあります。詳細については、[「検査器のメンテナンス」](#)を参照してください。



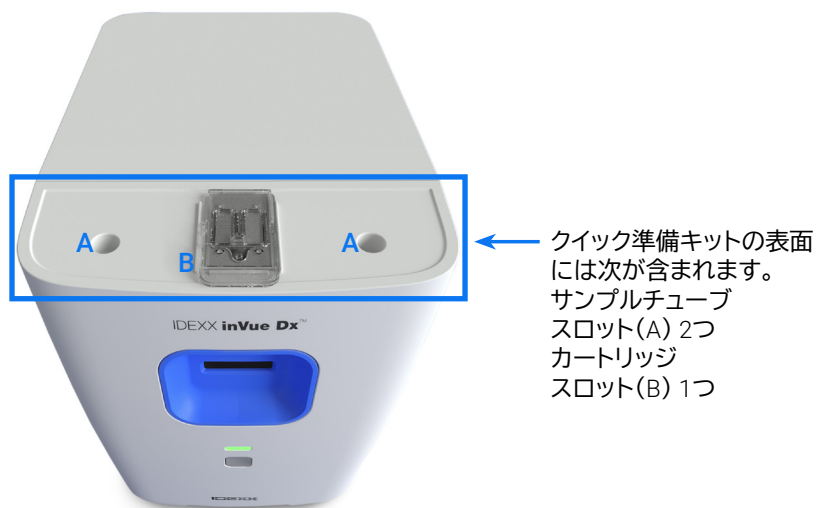
検査器前面



検査器側面

検査器の上部と背面

検査器の上部はクイック準備キットの作業台としても使用でき、2本のサンプルチューブと1つのカートリッジを収納できるスロットがあります。検査器の背面には、IDEXX ベットラボ専用ルーター/スイッチのケーブルと電源コードを接続するポートがあります。



検査器上部



検査器背部

検査器のステータス

IDEXX インビュー Dx検査器前面のステータスランプの色は、検査器の状態を示しています。

ランプの色	説明
緑色	検査可能
緑色で点滅	低電力モード
黄色	使用中
黄色で点滅	カートリッジの準備が整い、検査開始可能
赤色	エラー

対応動物種

IDEXX インビュー Dx検査器は、犬および猫の耳検体と血液検体について実証されています。

IDEXX インビュー Dxキット

IDEXX スマートサービスソリューションへの接続によって、IDEXX インビュー Dxキットの使用を能動的に監視し、在庫が少なくなると自動的に送付します。*

IDEXX インビュー Dx耳細胞診QuickPrepキット

使用上の注意

IDEXX inVue Dx外耳クイック準備キットは、IDEXX inVue Dxと併用して、酵母および細菌(桿菌/球菌)の半定量結果を提供し、犬/猫の耳の綿棒検体内の白血球およびダニの有無を示します。

各キットには以下が入っています。

- + 0.5 mL耳細胞診サンプルチューブ2本(各耳につき1本)
- + 4 mg耳細胞診試薬キャップ2個(カスタム乾燥した試薬を含む)
- + 耳細胞診カートリッジ1個(ポート2口・チャンネル2個)

保存について

常温で保管できます。15°C~30°C (59°F~86°F)

使用方法

取り扱いに関する情報および使用手順の詳細については、「[耳から採取した検体の検査](#)」を参照してください。



IDEXX インビュー Dx血液形態QuickPrepキット

使用上の注意

IDEXX inVue Dx血球形態クイック準備キットは、IDEXX inVue Dxと併用して、犬/猫の全血検体中のRBC、WBC、およびPLT細胞タイプの形態学的評価を自動的に実行します。

各キットには以下が入っています。

- + 1.7 mL血液形態サンプルチューブ1本
- + 3 mg血液形態試薬キャップ1個(カスタム乾燥した試薬を含む)
- + 血液形態カートリッジ1本(ポート1口・チャンネル2個)

保存について

+ 常温で保管できます。15°C~30°C (59°F~86°F)

使用方法

取り扱いに関する情報および使用手順の詳細については、「[血液検体の検査](#)」を参照してください。



*一部地域ではご利用いただけません。

IDEXX インビュー Dx付属品

ピペッターの交換またはピペットチップの追加が必要ですか？IDEXXカスタマーサポートまでご連絡ください。

IDEXX inVue Dx* 20 μ Lピペッター

- + IDEXX インビュー Dxの購入時に20 μ Lピペッター1本が入っています。このピペッターは測定1,000回または1年間使用のいずれか早い方まで使用いただけます

20 μ Lピペットチップ

- + IDEXX インビュー Dxの20 μ Lピペッターに装着して使用します。

検体の検査

耳から採取した検体の検査

重要:

- + 耳から採取した新鮮な検体と未使用のIDEXX インビュー Dx耳細胞診QuickPrepキットを必ず使用してください。
- + 試薬キャップ内の試薬は、光に敏感に反応します。検体測定の準備が完了するまでは、ホイル袋から試薬キャップを取り外さないでください。ホイル袋を開封したら、ホイルシールが破損していない場合は8時間以内に、ホイルシールが剥がされている場合は10分以内に試薬キャップを使用してください。
- + IDEXXは、常に検体2つ(各耳につき1つ)を測定することを推奨します。カートリッジに検体が1つしか入っていない場合は、メッセージが表示されます。検体1つのみの測定を選択する場合は、残りのサンプルチューブ、試薬キャップ、一部使用したカートリッジは廃棄してください。後日使用のための保管はできません。

耳から採取した検体の検査:

1. IDEXX ベットラボ ステーションで検査を開始します(詳細は、IDEXX ベットラボ ステーション操作ガイドを参照してください)。
2. メッセージが表示された場合、患者詳細が正しいことを確認します。検査理由を選択し、「inVue Dx」をタップしてから、「耳から採取」を選択します。次に、患者に耳炎の徴候(不快感、臭い、発赤、分泌物など)が見られる場合は、チェックボックスを選択します。
3. 「測定」をタップします。検査器の初期化手順が開始され、検査器前面のステータスランプが黄色に点滅します。
4. パッケージから耳細胞診キットの中身を取り出します。検査器上部のチューブとカートリッジ専用のくぼんだ場所にセットします。
5. 検体を準備します:



- a. ホイルシールを引っ張って サンプル チューブから剥がします。
注意: 外耳用サンプルチューブの希釈液は、血球形態のサンプルチューブよりも意図的にかなり少ない量になっています。



- b. 左の綿棒をチューブに挿入し、リブの内側に対して綿棒を押し付けながら回転させます。回転させる時にチューブを両側から強く押します。綿棒を引き抜き、押しつぶして大部分の液体を絞り出します。



- c. ホイルシールを引っ張って試薬キャップから剥がします。キャップがチューブ上部と同一平面になるまで、キャップをチューブにしっかりと押し込みます(端は平らに下がっていて、タブがついた部分は上に出ています)。



- d. チューブを5回反転させて混和します。



- e. キャップタブをねじって外し、チューブ内のすべての液体を適切なカートリッジポート(左または右)へ分注します。検体ごとに隙間や量の差が生じるのは正常であり、許容できます。

6. 反対の耳の綿棒は、サンプルチューブ、試薬キャップ、カートリッジポートを用いて、ステップ5を繰り返します。
7. カートリッジは、検査器前面にあるスロットへカチッという音がするまで奥に差し込みます。
8. 分析器前面のスタートボタンを押します。カートリッジが検査器に取り込まれます。検査は約10分で完了します。検査が完了すると、カートリッジの一部分が検査器から外に出てきます。
9. 使用済みのカートリッジを取り出します。カートリッジとその他の備品は、各自治体の廃棄物規制に従って廃棄します。



血液検体の検査

重要:

- + IDEXXは、より深い洞察を得られるように血液学的検査(CBC)をIDEXX インビュー Dx血液形態と併せて実施することを強く推奨します。IDEXX インビュー Dx検査から8時間以内に**同一検体**の完全血球計算(CBC)を行った場合、この検査結果を患者に対して利用できます。それ以外の場合は、IDEXX インビュー Dxの測定と同時に、**同一検体**でCBCを行います。
- + IDEXX インビュー Dx血液形態QuickPrepキットのEDTAチューブを使用して、必ず室温で混合した新鮮な全血を使用してください。4時間未満の検体を使用することが理想です。8時間以上経過した検体は使用できません。
- + 試薬キャップ内の染料は、光に敏感に反応します。検体測定の準備が完了するまでは、**ホイル袋から試薬キャップを取り外さないでください**。ホイル袋を開封したら、ホイルシールが破損していない場合は8時間以内に、ホイルシールが剥がされている場合は10分以内に試薬キャップを使用してください。

血液検体の検査:

1. IDEXX バットラボ ステーションで検査を開始します(詳細は、IDEXX バットラボ ステーション操作ガイドを参照してください)。

注意: IDEXX インビュー Dxの検査結果を既存の血液学的検査結果に追加するには、「**検査結果の検索**」をタップします。希望する患者の検査結果を検索・選択して、「**追加検査**」をタップしてから「**追加測定**」をタップします。
2. メッセージが表示された場合、患者詳細が正しいことを確認します。検査理由を選択し、「inVue Dx」をタップしてから、「**血液**」を選択します。
3. IDEXX インビュー Dxの結果を使用してCBCを強化するには、画面上の該当するオプションを選択します。
 - + **推奨事項:** IDEXX インビュー Dxの検査をIDEXX プロサイト One血球計算装置またはIDEXX プロサイト Dx血球計算装置の実行と並行して実行するには、**IDEXX プロサイトをIDEXX inVue Dxで検査**をタップします。IDEXX プロサイト One/IDEXX プロサイト Dx血球計算装置が自動的に分析対象として選択されます(または、IDEXX プロサイト血球計算装置が複数ある場合は、メッセージが表示されたら目的の血球計算装置を選択します)。
 - + 過去8時間以内に収集されたIDEXX プロサイト One/IDEXX プロサイト Dx血球計算装置の結果を使用してIDEXX インビュー Dxを実行するには、**以前の結果をインポート**をタップし、該当する結果を選択して、**保存**をタップします。

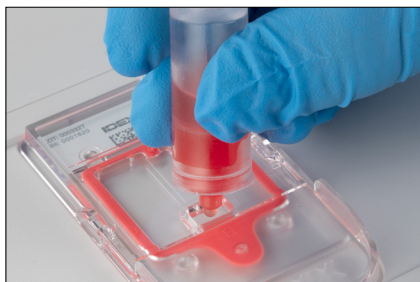
注意: 前回の検査に検査を追加してこの操作を実行することもできます。
 - + 他のCBC結果を使用してIDEXX インビュー Dxを実行するには、「**CBC値の入力**」をタップし、該当する場合はRBC、ヘマトクリット、およびWBC値を入力して、「**保存**」をタップします。

それ以外の場合は、「**スキップ**」をタップします。
4. 「**測定**」をタップします。検査器の初期化手順が開始され、検査器前面のステータスランプが黄色に点滅します。
5. パッケージから血液形態キットの中身を取り出します。検査器上部のチューブとカートリッジ専用のくぼんだ場所にセットします。

6. 検体を準備します:



- a. ホイルシールを引っ張ってサンプルチューブから剥がします。
注意:血液形態 サンプルチューブの希釈液は、耳細胞診のサンプルチューブよりも意図的にかなり多い量になっています。
- b. EDTA採血チューブを10回転倒混和します。次にIDEXX inVue Dx ピペッターの最初のストップを使用して、混合EDTA検体を20 µL吸引し、2番目のストップを使用してサンプルチューブに分注します。チップをサンプルチューブの内側に触れさせて、すべての検体に分注されたことを確認します。
注意:
- + 分注後にピペッターチップに少量の血液が残ることがよくあります(希釈液でピペッターをフラッシュする必要はありません)。
 - + 最善の精度を得るために、採取チューブの中央部から検体を採取してください。
- c. ホイルシールを引っ張って試薬キャップから剥がします。キャップがチューブ上部と同一平面になるまで、キャップをサンプルチューブにしっかりと押し込みます(端は平らに下がっていて、タブがついた部分は上に出ています)。



- d. チューブを5回反転させて混和します。
重要:採取チューブが既にロッキング状態にあっても、必ず希釈液を混合してください。
- e. キャップタブをねじって外し、液体6滴をカートリッジポートへ分注します。チャンバー内の液体は、色が非常に薄く見えることがあります。

7. カートリッジは、検査器前面にあるスロットへカチッという音がするまで奥に差し込みます。
8. 分析器前面のスタートボタンを押します。カートリッジが検査器に取り込まれます。検査は約10分で完了します。検査が完了すると、カートリッジの一部分が検査器から外に出てきます。
9. 使用済みのカートリッジを取り出します。カートリッジとその他の備品は、各自治体の廃棄物規制に従って廃棄します。



検査の中止

既に検査中の検査を中止する必要がありますか？検査中リストから該当する患者を検索します。「inVue Dx」アイコンをタップして、「検査中止」を選択します。

注意:カートリッジは再利用できません。

患者の検査結果の表示

検査器の結果は自動的にIDEXX ベットラボステーションに送られ、該当する患者記録の中に記録されます。検査結果レポートは、特定の日の該当患者に関する検査結果すべての総合レポートです。

検査結果は、結果が出るたびに自動的に印刷することも、必要な時に手動で印刷することもできます。

検査結果を閲覧し印刷する方法の詳細については、「IDEXX VetLab Station (ベットラボステーション)操作ガイド」をご覧ください。

患者の検査結果レポートのカスタマイズ

各患者のレポートにIDEXX インビュー Dxの画像を含める場合は、IDEXX ベットラボステーションの初期画面で「inVue Dx」アイコンをタップします。「設定」をタップしてから、「レポートにIDEXX インビュー Dxの画像を自動的に含める」のオプションを選択します。

検査器のメンテナンス

毎週のメンテナンス

検査器の再起動

IDEXXは、検査器を週1回、再起動することを推奨します。この手順は5分以内で完了します。

1. IDEXX バットラボステーションの初期画面で「inVue Dx」アイコンをタップします。
2. 「電源を切る」をタップします。確認メッセージが表示されます。
3. 「再起動」をタップします。検査器の電源がオフになると、ステータスランプが暗くなります。ステータスランプが再び黄色に変わり、検査器の初期化手順が完了します。初期化中、IDEXX バットラボステーションアイコンに使用中を示す黄色が表示されます。

検査器前面のステータスランプが緑色になり、IDEXX バットラボステーションの初期画面に緑色の準備完了ステータスのアイコンが表示され、検査器を使用することができます。

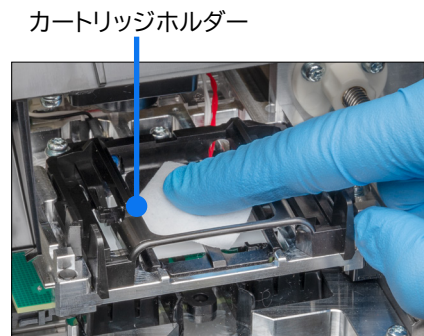
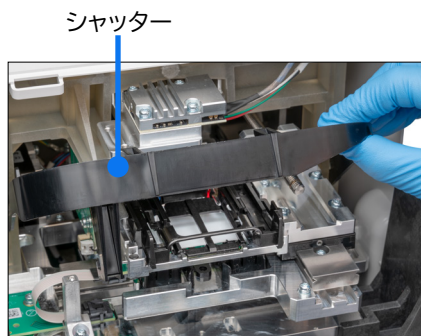
必要な時のメンテナンス

ソフトウェアのアップグレード

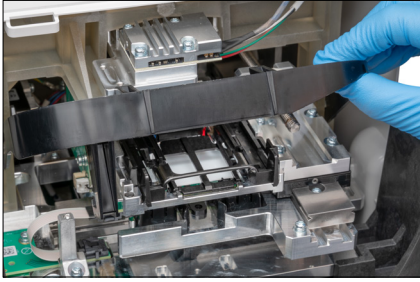
検査器に新しい機能が追加された際には、IDEXXよりアップグレード用のソフトウェアを提供いたします。これらのアップグレード用ソフトウェアは、IDEXX スマートサービスソリューションを経由して検査器に自動的に送信されます。アップグレードプロセスが完了すると、確認メッセージが届きます。

カートリッジホルダーのクリーニング

1. **重要:** カートリッジが検査器前面のカートリッジスロットに入っていないことを確認します。
2. IDEXX バットラボステーションの初期画面の上部に表示される「inVue Dx」アイコンをタップします。
3. 「機能チェック」を選択します。
4. メンテナンス操作のリストから「サンプルカートリッジ」をタップします。
5. 検査器で以下を行います：



- a. 検査器の両側面にある切り込み
に指を入れて、外側から上方向に
引っ張って前カバーを外します。
カバー上部の留め具を外します。
- b. 上にあげた位置でロックがかかる
まで、シャッターを持ち上げます。
- c. アルコールプレップパッドを使っ
て、黒い長方形のカートリッジホ
ルダーとホルダー下部にある小さ
な金属製のクロスバーを拭いて、
埃を取り除きます。



d. 軽くシャッターを元の位置まで押し下げて、カートリッジホルダーの前面に触れるようにします。

e. 前カバーの上のタブを検査器上部の対応するスロットに、カバーと検査器の端が触れるまで差し込んで元に戻します。カバー下部をカチッと音がするまで押し下げます。

検査器前面のステータスランプが黄色から緑色に変わります。初期画面のinVue Dxアイコンが緑色の準備完了の状態に戻ります。これで検査器の準備が整いました。

ケースのクリーニング

埃や動物の毛が本体に入ると、故障の原因になります。下記のことを確実に行ってください：

- + 検査器および周囲の表面の埃は、湿らせた布で定期的に取り除いてください。
- + 軽く湿めらせたリントフリーワイプ紙で検査器の外側を拭きます。油污れは、中性消毒剤または液体石けんで落とすことができます。
- + 検体、化学物質、水、その他液体を検査器の上または内部にこぼさないように注意してください。
重要：検査器の近くでは、以下のものを使用しないでください：有機溶剤、アンモニア含有クリーナー、油性マーカー、揮発性物質含有スプレー、殺虫剤、研磨剤、室内用消臭スプレーなど。

品質管理の実行

週1回、IDEXX インビュー Dx検査器の自動品質管理検査を実施して、システムのパフォーマンスを最適な状態に保ちます。検査器の品質管理を追加で実施したい場合は、下記のステップに従って行うことができます。

注意：以下の品質管理手順は5分以内に完了します。

1. IDEXX ベットラボステーションの初期画面で「inVue Dx」アイコンをタップします。
2. 「品質管理」ボタンをタップします。
3. IDEXX インビュー Dxの機器画面で、「QC測定」をタップします。品質管理のプロセスが開始されます。品質管理のプロセスが完了すると、IDEXX インビュー Dxの機器画面に対応する検査時間と共に検査結果が表示されます。品質管理のプロセスが失敗した場合は、「QC測定」を再度タップして、QC手順を再実施します。2回目の実施も失敗した場合は、カートリッジホルダーをクリーニングしてください。問題が解決しない場合は、IDEXXテクニカルサポートまでお問い合わせください。
4. 特定期間の品質管理を表示または印刷するには、IDEXX インビュー Dxの機器画面で「品質管理」をタップします。「QC結果表示」をタップして、希望する期間を特定してから「印刷」をタップします。

トラブルシューティング

お知らせについて

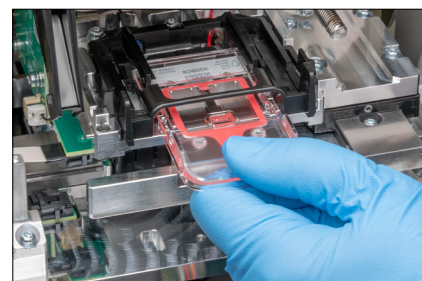
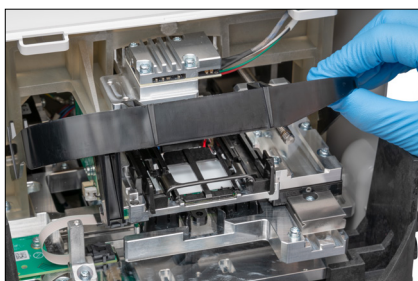
検査器に問題が生じた場合、検査器前面のステータスランプが赤色に変わります。IDEXX ベットラボステーションのタイトルバーの左上角にあるお知らせアイコンが点滅します。IDEXX ベットラボステーションの検査器アイコンにお知らせ状態が表示されます。

お知らせを表示するには、検査器またはお知らせアイコンをタップします。画面上の指示に従って問題を解決します。

カートリッジ詰まりの解消

検査器内部にカートリッジが詰まって取り出せない場合は、IDEXX ベットラボステーションにエラーメッセージが表示されます。問題を解決するには以下を行ってください：

1. **重要:**カートリッジが検査器前面のカートリッジスロットに入っていないことを確認します。
2. IDEXX ベットラボステーションの初期画面で「inVue Dx」アイコンをタップします。「診断」をタップしてから、「カートリッジ取り出し」をタップします。
3. ステップ2で検査器からカートリッジを取り出せない場合は、次のステップに従ってください：



- a. 検査器の両側面にある切り込み
に指を入れて、外側から上方向に
引っ張って前カバーを外します。
カバー上部の留め具を外します。
- b. 上にあげた位置でロックがかかる
まで、シャッターを持ち上げます。
- c. 詰まっているカートリッジをカー
トリッジホルダーから注意深く取
り出して、廃棄します。カートリッ
ジを再利用しないでください。



- d. 軽くシャッターを元の位置まで押
し下げて、カートリッジホルダーの
前面に触れるようにします。
 - e. 前カバーの上のタブを検査器上
部の対応するスロットに、カバー
と検査器の端が触れるまで差し
込んで元に戻します。
カバー下部をカチッと音がするま
で押し下げます。
- 検査器前面のステータスランプが黄色から緑色に変わります。初期画面のinVue Dxアイコンが緑色の準備完了の状態に戻ります。これで検査器の準備が整いました。

システムに問題が生じた場合に検査器を準備完了の状態に戻す

検査器に問題が生じており、準備完了の状態に戻せない場合は、以下のステップに従ってください：

1. IDEXX ベットラボステーションの初期画面で「inVue Dx」アイコンをタップします。
2. 「初期化」をタップします。検査器前面のステータスランプが緑色になり、IDEXX ベットラボステーションの初期画面に緑色の準備完了ステータスのアイコンが表示されると、検査器を使用することができます。
3. 問題が解消されない場合は、「電源を切る」をタップしてから、確認メッセージの「再起動」をタップします。初期化および再起動しても問題が解消されない場合は、IDEXX テクニカルサポートにご連絡ください。

検査器のシャットダウン

(激しい雷雨の場合や検査器を新しい場所へ移動する必要がある場合など)まれなイベントのために検査器をシャットダウンする必要がある場合は、次のステップに従ってください。

検査器のシャットダウン：

1. IDEXX ベットラボステーションの初期画面で「inVue Dx」アイコンをタップします。
2. 「電源を切る」をタップしてから、検査器の電源を切ることを確認します。
3. 検査器前面のステータスランプが灰色であれば、検査器は通電していないことを示しています。コンセントから電源ケーブルを抜いてください。

検査器の再起動：

1. 検査器が電源に接続されており、電源ケーブルが電源に接続されていることを確認してください。
2. 電源ケーブルをコンセントに差し込みます。検査器の電源が自動的にオンになります。
検査器前面のステータスランプが緑色になり、IDEXX ベットラボステーションの初期画面に緑色の準備完了ステータスのアイコンが表示されると、検査器を使用することができます。

付録A:検査器のセットアップ

重要: IDEXX inVue Dx血液像自動分析装置は、IDEXX ベットラボステーションとIDEXX ベットラボ専用ルーター/スイッチに接続する必要があります。

環境ガイドライン

- + 検査器を、熱、直射日光、冷氣、湿気、振動源、ほこりから離れた、風通しのよい、平らな場所に置いてください。水しびれがかかりそうな場所に検査器を置かないでください。
- + 検査器を安全に使用するため、クリーニング時に検査器の前カバーを取り外した状態でも十分なスペースのある場所に設置してください。5 cm以上のスペースを検査器の上方、背後、少なくとも片側側面に確保してください。他のIDEXX 検査器の隣に設置する場合も、このスペースを確保してください。
- + 電源コードが近くのコンセントに届くように、検査器を配置してください。電源コードはすぐ使えるようにしてください。
- + 検査器の上に、5.5 kg以上のものをのせないでください。
- + 検査器を、化学薬品庫や、ガスが発生するおそれのある動作環境に設置しないでください。これには、導電性のある場所や、酸素、水素、麻醉薬などの可燃性ガスのあるエリアが含まれます。

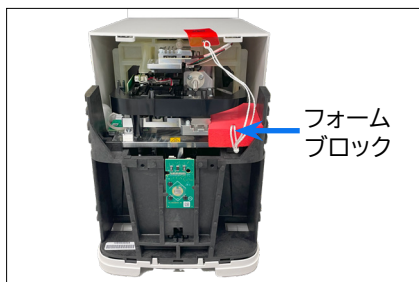
IDEXX inVue Dxの設置

重要: IDEXX インビュー Dxは、IDEXX ベットラボステーションとIDEXX ベットラボ専用ルーター/スイッチに対応していません。IDEXX ベットラボ専用ルーター/スイッチに空いているポートがない場合、IDEXX テクニカルサポートにお問い合わせください。

1. IDEXX ベットラボステーションは、サージ保護されている電源およびイーサネットケーブルを使用して、IDEXX ベットラボ専用ルーター/スイッチの背面の空いているポートに接続するようにしてください (IDEXX ベットラボステーションをIDEXX ベットラボ専用ルーター/スイッチのインターネット/WANポートに直接接続しないでください)。
2. 上記の環境ガイドラインに従って、最適な場所を選んで検査器を開梱してください。室温15°C~35°C、相対湿度15%~75%で最適に作動します。

注意: 検査器の冷却用通気口を塞がないようにして、適切な通気を確保してください。

3. 以下のステップに従って、配送中の安定性を保つためのフォームブロックを検査器から外します。



- a. 検査器の両側面にある切り込み
に指を入れて、外側から上方向に
引っ張って前カバーを外します。
カバー上部の留め具を外します。
 - b. フォームブロックの右側を持ちあげ
てから、フォームブロックとフォー
ムブロックに付いている部品(紐
とテープが貼られたタブ)を検査
器から外します。
 - c. 前カバーの上のタブを検査器上
部の対応するスロットに、カバー
と検査器の端が触れるまで差し
込んで元に戻します。カバー下
部をカチッと音がするまで押し
下げます。
4. 付属のイーサネットケーブルの一方の端を検査器背面のイーサネットポートへ接続します。もう一方の端は、IDEXX ベットラボ専用ルーター/スイッチの番号が付いたポートへ接続します。
 5. IDEXX ベットラボステーションの電源を入れて、準備完了の状態になるまで待ちます (モニターに初期画面が表示されます)。

6. 付属の電源を検査器背面の電源ポートに接続します。
7. 電源ケーブルを電源に接続してから、電源ケーブルをコンセントに差し込みます。検査器が自動的に起動し、初期化手順が開始されます。20～30秒後に、IDEXX ベットラボステーションの初期画面にIDEXX inVue Dxのアイコンが灰色(オフライン)で表示されます。検査器の初期化手順が開始されると、黄色(使用中)に変わります。初期化手順が完了すると緑色になります(初期化手順は約60秒で完了します)。接続が完了してアイコンが緑色になると、検査器は使用できる状態になります。
重要:アイコンが、IDEXX ベットラボステーションの初期画面に3分以内に表示されない場合は、IDEXX テクニカルサポートにお問い合わせください。

IDEXX スマートサービスソリューションの接続

IDEXX スマートサービスソリューションの接続は、IDEXX インビュー Dx検査器の測定およびIDEXX インビュー Dxの検査結果の精度を高めるために追加するIDEXX院内血液学的検査の測定に必要です。IDEXX スマートサービスにおいてもIDEXXが検査器にリモート接続して、問題が生じた場合にトラブルシューティングを行うことが可能です。

付録B:技術的・安全性情報

動作条件と技術仕様

本体寸法	高さ:12.2インチ (30.9 cm) 奥行:13.5インチ (34.3 cm) 幅:9.3インチ (23.6 cm)
本体重量	約18.40 lb (8.35 kg)
動作温度	15°C~35°C 最適温度:23°C 屋内専用。
保管温度	+ 検査器保管温度:15°C~35°C + 試薬保管温度:15°C~35°C
動作時の湿度	15%~75%
電源	100~240VAC、50~60Hz、1.5Amps 電源の保護:IP41 定格:24VDC、5A カテゴリ1
入力/出力接続	検査器背面にユーザーが利用できる入力/出力接続が2つあります:電源接続とIDEXX ベットラボステーションに接続するためのイーサネットポート
高度	海拔2,000メートル以下
低電力モード	検査器が10分間休止状態になると、通常の電力モードの約17ワットではなく、約5.5ワットの低電力モードになります。低電力モードの場合、検査器前面のステータスランプが緑色でゆっくり点滅します。IDEXX ベットラボステーションから検査器が稼働し始めると、検査器は自動的に低電力モードを終了します。

安全上の注意事項

- + 電源コードが届くように、検査器を配置してください。
- + 検査器の上に他の装置や容器を載せないでください。
- + 必ず熱源や火気から離れた場所に設置してください。
- + X線装置、コピー機、または静電気や磁界が発生する機器の近くで操作、また付近に設置をしないでください。
- + 湿度の高い状況や雨から装置を保護してください。
- + 水、その他の液体を本体にこぼさないよう注意してください。
- + 検査器の近くで、以下の液体、研磨剤、またはエアゾールスプレーを使用しないでください。外装ケースを損傷し、検査結果に影響を及ぼす可能性があります。
 - + 有機溶剤
 - + アンモニア系クリーナー
 - + 油性ペン
 - + 揮発性液体含有スプレー
 - + 殺虫剤
 - + 研磨剤
 - + 室内空気洗浄剤

- + 検査器には、ユーザーによる保守が可能な部品は含まれていません。IDEXX インビュー Dxを分解、改造しないこと。
- + 検査器の電源電圧は、100～240V AC、50～60 Hzです。正しく接地した電源コンセントに全機器の電源コードを確実に差し込みます。
- + 付属の電源ケーブルのみを使用してください。
- + 以下の場合には電源ケーブルを抜いてください：
 - + 緊急時に検査器の電源をオフにする必要がある場合。
 - + ケーブルが磨耗しているか、または破損している場合。
 - + 検査器に液体をこぼした場合。
 - + 検査器が高湿度な状態に曝されている場合。
 - + 検査器を落としたり、ケースを破損した場合。

本書の説明に従って本製品をご利用ください。指示に従わなかった場合、検査器の安全機能に加え、検査結果にも悪影響が及ぶ可能性があります。

国際記号の説明

国際記号とは、有効期限や湿度制限、ロット番号など製品に関する特定の情報を表す記号で、通常パッケージに記載されています。弊社では、検査器、製品梱包箱、ラベル、説明書、および操作ガイドに国際記号を採用することで、ユーザーの皆様に関わりやすい情報を提供しています。

シンボル Symbole	説明	シンボル Symbole	説明
	Use by A utiliser avant Verwendbar bis Usare entro Usar antes de 使用期限		Temperature limitation Température limite Zulässiger Temperaturbereich Temperatura limite Limitación de temperatura 保存温度(下限)
	Batch code (Lot) Code de lot (Lot) Chargenbezeichnung (Partie) Codice del lotto (partita) Código de lote (Lote) ロット番号		Upper limit of temperature Limite supérieure de température Temperaturobergrenze Limite superiore di temperatura Limite superior de temperatura 保存温度(上限)
	Serial number Numéro de série Seriennummer Numero di serie Número de serie シリアル番号		Consult instructions for use Consulter la notice d'utilisation Gebrauchsanweisung beachten Consultare le istruzioni per l'uso Consultar las instrucciones de uso 取扱説明書をご参照ください。
	Catalog number Numéro catalogue Bestellnummer Numero di catalogo Número de catálogo 製品番号		Keep away from sunlight Conserver à l'abri de la lumière Vor direkter Sonneneinstrahlung schützen Mantener alejado de la luz solar Tenere lontano dalla luce diretta del sole 遮光してください。
	Authorized Representative in the European Community Représentant agréé pour la C.E.E. Autorisierte EG-Vertretung Rappresentante autorizzato nella Comunità Europea Representante autorizado en la Comunidad Europea EC内の正規販売代理店		WEEE Directive 2002/96/EC Directive 2002/96/CE (DEEE) WEEE-Richtlinie 2002/96/EG Directiva 2002/96/CE RAEE Direttiva RAEE 2002/96/CE WEEE指令 (WEEE Directive 2002/96/EC)

シンボル Symbole	説明	シンボル Symbole	説明
	Manufacturer Fabricant Hersteller Ditta produttrice Fabricante 製造元		Biological risks Risques biologiques Biogefährlich Rischi biologici Riesgos biológicos 生物学的リスク
	Caution, consult accompanying documents Attention, consulter les documents joints Achtung, Begleitdokumente beachten Attenzione, consultare la documentazione allegata Precaución, consultar la documentación adjunta 注意、添付文書をご参照ください。		Do not reuse Usage unique Nicht wiederverwenden No reutilizarw Non riutilizzare 再利用しないでください。
	Caution, hot surface Attention, surface très chaude Precaución, superficie caliente Vorsicht, heiße Oberfläche Attenzione, superficie rovente 高温注意		Electrostatic-sensitive device Appareil sensible aux charges électrostatiques Dispositivo sensible a descargas electrostáticas Gerät ist sensibel auf elektrostatische Ladung Dispositivo sensible alle scariche elettrostatiche 静電気の影響を受ける装置
	Keep dry Conserver dans un endroit sec Mantener seco Vor Nässe schützen Tenere al riparo dall'umidità 濡らさないこと。		Fragile Fragile Frágil Zerbrechlich Fragile 取扱注意
	This side up Haut Este lado hacia arriba Diese Seite nach oben Alto この面を上にする。		Date of manufacture Date de production Fecha de producción Herstelldatum Data di produzione 製造年月日:

IDEXXテクニカルサポート問い合わせ先

米国/カナダ	1-800-248-2483
ヨーロッパ	idexx.eu
オーストラリア	1300 44 33 99
ニュージーランド	0800 83 85 22
ブラジル	0800-777-7027
ラテンアメリカ	soportelatam@idexx.com.br
中国	400-678-6682
韓国	080 7979 133
台湾	0800 291 018
日本	0120-71-4921(音声ダイヤル1番)

IDEXX

